



手に手にゴミ袋を持って

# 地域の人に感謝の気持ちを伝えたい！ 岡田小の子ども達 ゴミ拾い登校

11月8日(火)は岡田小のゴミ拾い登校の日でした。子ども達は通学路のゴミを拾いながら登校します。



一人でこんなに

400名近い全校児童が、通学路のゴミを拾いながら登校します。家からビニール袋を用意してそれに拾ったゴミを入れて持って来る子、素手でたばこの吸い殻を拾って来る子、葉っぱに挟んで拾って来た子もいました。

## ゴミを拾う子ども達

「登校途中、いつも見守ってくれる地域の人への感謝の気持ちはどう表したらいいか考えながら歩いていたら、ゴミがたくさん落ちていたのに気が付いて、ゴミ拾い登校を思いついた。」とのこと。



袋はこっちに入れてね

「ゴミ拾いは、楽しいし、気持ちいい」(一年生女子)と言う声も聞かれました。

「面白いものが落ちてたよ」(低学年男子)と見せてくれたのは中学生の落とし物でしょうか、定期テストの点数が書き靴下と割り箸を拾った子も。「こっちにも落ちてるよ」(一年生男子)と、側溝の重いふたを持ち上げて、アイスの容器を拾ってくれた子もいました。

「岡田にはゴミがいっぱい落ちてるんだなと思った。たくさんの人が拾ってくれ、地域の人への感謝の気持ち三役からみんなへと伝わったのだなと」(丸山綾香さん・後期清掃美化委員長)

「中にはゴミ拾い登校を忘れていた人もいたけれど、たくさんの方がいるんなゴミを拾ってきてくれて嬉しかったです。」(丸山綾香さん)

## 役員の声

「いやがっていた人も一部いたが、協力してくれた人も多く、地域の皆さんに感謝の気持ちで伝わり、岡田がきれいになってくれたらうれしい」(前出 大久保義成君)

「手ぶらの子達は「ごみ、落ちてなかった」と、少し小さな声で。(複数) 先回にはビニール傘、三角コーンの破片、電池、タイヤのホイールカバーなど驚くようなものもあったそうです。」

# 館報 おがた



空き缶



吸い殻



靴下



小さなゴミもめざとく見つけた

思った」(花井夏実音さん・書記) ゴミ拾い登校は、安全面での配慮もしながら、今後でもできる範囲で続けていき、来年度へも引き継ぎたいそうです。

吸い殻、コーヒー・ビールの空き缶など「大人のゴミ」が意外に多かったのは、子どもたちに恥ずかしい気がしました。ゴミを拾っている子どもたちの姿を見かけたら「ありがとう。綺麗になったね」と声をかけて下さい。きっとすがすがしい笑顔が返ってきますよ！ (取材 石神)



人物登場

伊深薬王堂  
改修工事に貢献

伊 深  
大久保 雅永さん

伊深にお住まいの大久保雅永さんは、人望が厚く、何事にも熱心に取り組まれる方です。

大学卒業後、大手建設会社の設計部に就職されました。その後、長男ということで帰郷し、地元の設計事務所、工務店勤務を経て、昭和63年に設計事務所を開設されて、29年になるそうです。

お仕事は中信地域はもとより広く長野県を駆け廻っておられるそうで、今では建築一筋のベテランです。

自宅に事務所を構えていまずので、地域の人達と交流する機会が多く、町会活動にも積極的に取り組んでおられます。

今、伊深で話題になっていることは、県の地域発元気づくり支援金補助事業「薬王堂改修工事」です。

大久保さんは町会関係者や実行委員会と共に、このプロジェクトの設計、管理を手が

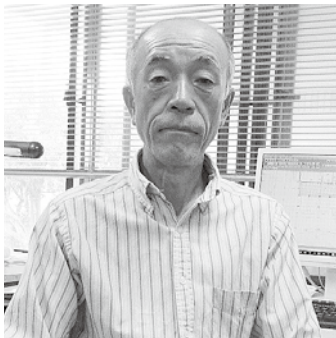
けられました。初めての試みでもありますが、ご苦労も多いはずですが、町会の方々のご協力と、大久保さんの地元文化財の再生を願う熱い思いで、もうすぐ完成です。

(取材 松田)

\*地域発元気づくり支援金補助事業「薬王堂改修工事」とは？

伊深薬王堂(薬師堂)は江戸時代に建てられた地元の文化財。老朽化が進み、現在の建物をできる限り保存したいという趣旨から全面改修することになった。原形を保ちながら傷んだ屋根、土壁、天井、床等を取り壊し、新たに改修する。この作業には町会の方も加わっている。

完成後には「甘茶」や「やしょうま作り」の行事の復活そして遊休農地を利用して秋野菜を作り、漬物用の野菜市を開催、地域の活性化を図ろうという壮大な事業。



大久保 雅永さん

10月30日(日)

秋晴れのもと  
7町会で文化祭

発掘現場からの出土品

伊深

「伊深薬王堂」の特別展示会も同時に開催しました。薬師如来坐像、薬王菩薩立像、日光・月光菩薩、十二神将像を皆さんに見て頂きました。思わず合掌。(松田)

岡田町

みごとな菊が並ぶ中、地元の野菜の販売、しいたけのプレゼントもあり、力作の出品物を堪能しました。(深井)

東区

今年は東区公民館北側の発掘現場からの出土品が展示された歴史を感じました。大盛況だったようです。(西村)

塩倉

自然薯等の作物、生け花、手ぬぐいや登山バッグのコレクション、写真、裂織バッグ、ダイヤモンドビッド(ボーリング調査の先端に使われる刃

神沢

展示品のレベルが高く感心しました。今年は菊を玄関に飾り、華やかになりました。そば会による手打ちそばを召し上がっていただきました。(伊藤)

松岡

大人の力作から子どもの研究発表まで様々なジャンルの作品が展示され、それぞれの出来映えに皆足を止めて見入っていました。(平林)

山浦

公民館の前で、ポニーの乗馬を行いました。多くの子どもたちが、楽しそうに乗馬を行い、大盛況でした。(宇留賀)



みごとな菊に囲まれて



今年限り！仏像を公開



お茶を飲みながら



わきあいあい  
和気藹々



細かな木目込み人形から  
大作までお見事！



新そばに舌鼓



ポニーに乗ってVサイン